

セーフティ教室

4年担任 今清水仁美

6月16日（金）ALSOKから講師の先生をお招きし、「安全なインターネットの使い方」について学習しました。一人一台のタブレットが配布され、インターネットを使う機会が増えました。とても便利で、知りたいことをすぐに調べられるようになりましたが、一方で、インターネットによるトラブルが増えてきているのも実情です。そこで、犯罪や詐欺に巻き込まれることなく、安全にインターネットを使うために大切なことを教えていただきました。

子供たちは、色々な場面のパネルを見て、「危ない!」と思うことについて話し合いをしました。パネルを見ながら、「これ、大丈夫かな?」「これは、やめたほうがいいよね。」と真剣に考えていました。情報を送ったり、のせたりする時の合言葉も学んだので、実際に使用するときには合言葉を思い出し、安全に使えるといいなと思います。また、安全のために「フィルタリング」をつけるということも教わりました。



今年度の研究について

研究主任 梅澤 美紀

今年度、本校では「主体的・対話的で深い学びの実現～振り返り活動と評価の工夫～」を研究主題として校内研究を進めております。



主体的…学習に自分なりの考え（見通し）をもって取り組む。

対話的…「話す」、「聞く」、「書く」全ての表現を活用する。
（ICTも表現のツールとして用いることができる）

深い学び…学習ごとの「振り返り」で、自分の学びの意味付けや価値付けをして学びの深まりを実感する。

このような子供たちの学びの姿を目指して授業力の向上に努めております。子供たちの学びの成長は学習ごとの「振り返り」で見取っていきます。テストだけでなく、お子さん自身の言葉で書かれた「振り返り」に、保護者の皆様も目を通していただくようにご協力をお願いいたします。